

## 伴侶を亡くした人々の会



〒601-8441 京都市南区西九条南田町38-8 富田秀信気付  
TEL 090-3671-4543 FAX 075-691-9465

### 一層の心のつなぎ合いを

2024年度 総会開かれる。



満開の桜があちこちの京都市の中心・中京区六角堂近隣の花伝で、4月6日、24人の出席での総会でした。班体制をなくし、世話人体制を強化し、全体企画に加え、サークル企画の充実を進めてきたこの1年を振り返りました。向こう1年は更にこの会の宣伝と、仲間作りを無理のない形で進めようとの提案がありました。出席者からは、

・もっともっと、会員さんの顔が見える集まる機会が欲しい。

・いつもニュースに励まされている。  
など、議案を後押しの意見が多く出されました。加えて、決算予算案、役員案（再任）も含めて、拍手で確認しました。続いて昼食会。会場はお花の池坊の近くでも

あり、この会場もその雰囲気漂い心地よい一時を過ごしました。

会場近く六角堂の境内



熱心に討論しました

## 映画サークル準備進む

左下は、五条大橋鴨川の流れ。この建物は京都の味の歴史・半兵衛麩ビルの3Fの洒落た喫茶店。総会で紹介された、映画サークル準備会を4/11、3人の参加で行いました。

伴侶亡くした我々が、その人生を振り返る中での思い出の一つは映像、つまり映画の世界。伴侶と出会って最初に見た映画と映画館、そして二人で歩いた道は、誰でも覚えているはずだ。…やがて月日は流れて今、伴侶を亡くした同じ境遇の人たちと、それらのテーマの映画を観る。例えば、亡き妻の思いを知りたくて妻の故郷の海への散骨を描いた、高倉健の遺作となった「あなたへ」など。これまでの各自が観た邦画洋画のベスト3など皆さん、喋り出したら止まりません。京都に長く在住の方は、「円町や七条通りにも映画館あった。石原裕次郎、オードリー・ヘップバーンなど観た」等々。

同じ映画を一緒に見て、感想を語り合い、お互いの映画の見方、その背景を知る中で、お互いの生き方を学ぶ、この映画サークル。



その映画を観る方法ですが、手持ちのDVDを貸会場で観るには、会場経費などの関係で10人参加。これは当面無理。既存の映画館も、翌月(5月)のラインアップまだ、で無理。

この消去法で行くと、公的会館の映画ラインアップが可能性ありとなり、今回の総会近くの中京区三条高倉上ルの京都文化博物館の5月上映企画となりました。(5月GWまでは「生誕100年記念 淡島千景特集」)それでも5月企画は4月最終週決定で、現時点では正確な案内が出来ませんが、昼間映画鑑賞して近隣で合評会(食事会)のパターンで行きたいと思います。

担当は木股です。尚、(5月企画決定など)問い合わせは、富田事務局長まで。

## 事務局からのお願い

### 今年度の会費の納入をお願いします

総会欠席の皆様には、会費納入振込用紙入れています。振込確認できた方から、順次新しい名札を次回ニュース発送時に同封していきます。振込は5月第二週までをお願いします。

### 《編集部よりのお願い》

本年度の新たな連載企画「健康法・生きがい」を始めます。昨年は「断捨離」をテーマにして11人方に文章を寄せて頂きました。掲載された文章の感想や意見でも結構です。紙上での討論、論争も大歓迎です。皆さんの原稿を大募集します。

原稿の送り先はこれまで通り郵送やFAXで富田事務局長へ、または事務局の福田(京都府綴喜郡井手町井手北玉水32-1-313。メール送信の場合はfukuda1126@outlook.com)まで



総会参加者の待ち合わせ場所の六角堂は桜が満開でした